

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	014511	事務事業名	建築設計監理事務費			
担当部・課名	建設部 建築課	評価者 (課長)	外山 貴士	評価責任者 (部長)	足達 正男	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり 総合計画・前期 基本計画におけ る位置づけ	施策コード	900204	分野	9行政経営	事業の分類	(ソフト事業)
	基本施策	2将来を見据えた行政経営			補助・単独の別	単独
	推進施策	(4)その他			会計名	01一般会計

事業の目的 (対象)	○対象(誰を・何を): 公共施設	事業の目的 (意図)	○意図(どういう状態にしたい): 公共施設の安心・安全、質の高さを効果的・効率的に実現する。
事業の内容 (手段)	安心・安全の観点から、公共施設の整備をはじめ、未実施の耐震化の促進や市民の要望に応える質の高い施設の提供を目指す。		

【実施内容】 Do

事業 目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
	安心・安全な公共施設	工事依頼書(予算)に基づき業務を執行する	%	目標値	100.0	100.0	100.0
			実績値	100.0	100.0		
			達成度(%)	100.0%	100.0%		

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	直接事業費	千円	2,409	2,262	2,197	1,974	1,974
(予算額)	うち一財	千円	2,409	2,262	2,197	1,974	1,974
直接事業費	千円	2,856	2,144		対28年度増減理由	対29年度増減理由	
(決算額)	うち一財	千円	2,856	2,144		大型事業が一部終了するため	
正職員人件費	千円	118,320	148,100				
	人工数	人	16	20	19		
支出コスト	千円	決) 121,176	決) 150,244				

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	新規事業を始め、老朽化にともなう改修工事や、未実施の耐震診断・耐震改修が主要な事業となる。 また今年度より、安心安全の観点から、市全域に防災行政無線の整備に着手する予定。	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性
	評価	A A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由	安心・安全かつ使用者に利用しやすい建築物の構築を目指す。現在の社会情勢を踏まえた発注方法の検討・見直しが必要。
	事務事業の方向性	限られた予算の中で、安心安全で質の高い整備を目指すため、改修方法や工法・材料選択の比較検討が必要となる。	評価責任者コメント	今年度は、新規事業を始め老朽化した公共施設を限られた予算の中で、安心・安全で質の高い施設の整備・改修を目指す。

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	予算見積り	安心・安全、質の高い建築物のための予算算出	現場を精査し、要望に対応できる建築物を築造するための予算を速やかに算出する	528 否		4.85	
②	建築物等の設計	安心・安全、質の高い環境整備の充実を目指す	現場を精査した上で、要望を満たし、工期内に竣工可能な建築物を速やかに設計する	528 可		4.85	
③	建築物築造に係る工事監理	安心・安全、質の高い建築物の構築を目指す	設計図書と相違がなく、工期内に竣工できるよう精細かつ適切な監理を行う	805 可		7.40	
④	工事等の検査業務	安心・安全、質の高い建築物の構築を目指す	工事内容が、設計図書と相違がないことの検査	169 否		1.55	
⑤	課の運営に関する業務	・効率的な業務の執行 ・情報の収集保管および共有化	・予算見積り、設計、工事監理について内容の精査、訂正、指示 ・業務を行うために必要な経費の算定、要求、執行 ・提出物、調査物に関する資料作成	114 否		1.05	